マッコンキーブイヨン

For microbiological control only

Mac Conkey - broth
大腸菌群の分離

概要

マッコンキーブイヨンは、マッコンキー寒天培地での培養前に、非無菌製剤中の *Escherichia coli* の選択増菌のために使用します。
本品は、ヨーロッパ薬局方、アメリカ薬局方、日本薬局方の国際調和事項に準拠しています(1、2、3)。

原理

E. coli の発育に適した組成です。多くのグラム陽性菌を抑制する胆汁によって選択されます。
ラクトース発酵によって、培地が酸性に傾き、培地中の pH 指示薬により、培地の色が紫色から黄色に変わります。

キット構成

調製済み培地		
REF 51015	粉末ボトル	500g

組成

理論値
性能を確保するため、若干変更される場合があります:

胆汁(ウシ又はヒツジ)	5 g
ゼラチンペプトン(ウシ又はヒブタ)	20 g
乳糖(ウシ)	10 g
ブロムクレゾールパープル	0.01g
精製水	1 L

pH7.3

必要な器材および試薬

- オートクレーブ
- オートクレーブチューブ
- オートクレーブ部ボトル
- ふ卵器
- ウォーターバス

使用可能な他試薬

- マッコンキー寒天培地(品番 43141／43149)

使用上の注意

- **微生物試験にのみご使用下さい。**
- **熟練者のみご使用下さい。**
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がいないことを保証するものではありません。これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分注意の上お取り扱い下さい(摂種または吸入しないで下さい)。
- 全ての検体、培地、そして検体を接種した製品は伝染性があるものとして適切にお取り扱い下さい。試験に用いる細菌グループの無菌操作と通常操作の留意事項は以下のガイドラインに基づきお取り扱い下さい。
  安全ガイドライン: CLSI M29-A, «*Protection of Laboratory Workers from occupationally Acquired Infections; Approved Guideline* – Current Revision» 操作留意事項: Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories , CDC/NIH Latest Edition、または各国の規制ガイドラインに従ってください。
- 本培地を製造原料として使用しないでください。
- 有効期限切れの製品は、使用しないでください。
- 本培地が均一でない場合は、使用しないでください。
- 本培地を初めて培地を使用する際は、ボトルの封緘シールに破損がないか確認して下さい。
- 使用後は、ボトルを正しく閉めてください。
- 湿気の多い場所でのご使用は避けてください。
- 本培地は、取扱い説明書に記載されている操作方法に従って使用して下さい。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。
- 死菌由来の成分が微量に培地中に存在しても、培地の性能には影響しません。

貯蔵条件

- **2-30℃下で有効期限まで保管可能です。**
- 湿気のない場所で保管してください。
- 使用後は、ストッパーで正しく封緘してください。
- ボトルは最大 10 回まで用いても、性能は維持されます。

検体

検体の準備は、三局の国際調和事項に従って実施することをお勧めします。

使用法

調製法:

1. 培地 38 g に精製水 1 L を加え、溶解します。
2. 撹拌します。
3. 沸騰させます。
4. 試験管あるいはボトルに直接分注(9－10 mL)します。
5. 120℃で 15 分間、オートクレーブで滅菌します。

接種及び培養:

三局の国際調和事項に詳述された方法を参照してください:
最適な培養条件は、44℃で 24 時間です。

判定

培養後、以下に従って検体を観察してください。

- 培地に濁りがある場合、細菌の発育を示します。
- 培地が黄色に変色している場合、ラクトース発酵が陽性菌株の発育を示します。

いかなる場合も三局の国際調和事項に従い、マッコンキー寒天培地(品番 43141／43149)で二次培養してください。

品質管理

本品は、厳しい品質用件に適合するように開発されています。各ロットの品質管理における菌株試験結果は試験成績書に記載されています(ご要望により提供致します)。
品質管理は、三局の国際調和事項に準拠しています。

留意事項

- *E. coli* のうちいくつかのラクトース発酵陰性の菌株は、培地が黄色に変色しません。
- *E. coli* の菌株は、暑さに弱いため、43－45℃で培養しないでください。
- いくつかのグラム陽性菌株（特に *Enterococcus feacalis*）は、培地中で発育する可能性があります。
- サンプルの種類は多岐に亘るため、サンプルとの適用性確認はユーザーが責任を持って実施してください。

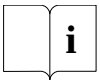
廃棄処理

本製品は使用の有無に関わらず、他の汚染廃棄物と同様、感染性もしくは感染の危険のある製品の取扱い方法に従って処理して下さい。起こりうる危険を適切に考慮の上、使用者の責任の元、廃棄産物や流出産物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄して下さい。

参考文献

1. American Pharmacopoeia USP *.
2. European Pharmacopoeia EP *.
3. Japanese Pharmacopoeia JP *.
* 現行の薬局方に準拠しています。

記号

記号	内容
REF	品番
	製造元
	保管温度
	使用期限
LOT	ロット番号
	添付文書を参照
	湿気厳禁

（問い合わせ先）

製品関連
シスメックス株式会社　CS センター
臨床（病院、臨床検査センターなど） TEL: 0120-265-034
産業（企業、保健所など） TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連
シスメックス・ビオメリュー株式会社
TEL: 03-6834-2669（代表）

シスメックス・ビオメリュー株式会社
東京都品川区大崎一丁目 2 番 2 号
大崎セントラルタワー8 階
Tel: 03-6834-2669 / Fax: 03-6834-2667
http://www.biomerieux.co.jp

bioMérieux SA
Chemin de l'Orme
69280 Marcy-l'Etoile - France
RCS LYON 673 620 399
Tel. 33 (0)4 78 87 20 00
Fax 33 (0)4 78 87 20 90
www.biomerieux.com

The logo is a registered and protected trademark of bioMerieux sa or one of its subsidiaries.